

団体活動の充実、育成組織の拡充に努めてきた。

また、少年団体活動普及事業の2年次とし、初年度の団体活動加入促進パンフレット(「ぼくたちわしたちのなかま」)の継続に統いて、団体活動普及指導資料「子供たちの未来のために」を配布し、各種の少年団体活動への参加を奨励するとともに、それら各団体の組織の強化を図ることに努めた。

学校、家庭更に関連行政との連携のもとに、少年の望ましい成長発達を疎外する諸要因を除去しながら、少年が自発的、主体的に多様な諸活動を展開できる条件の整備に努めたい。

青年教育においては、青年が、その個性、能力に応じた体育的、文化的、生産的な自主的学習活動を積極的に展開するとともに、集団活動を通じて主体的な態度や行動を体得し、社会性の発達を図る必要がある。そのため青年の学習活動の場を拡充整備するとともに集団活動の育成助長に努めてきた。

青年学級・教室等については、市町村における学級開設の促進と勤労青年の多様な学習欲求に即した学習内容とするために、県青年教育研究協議会を設置し、調査研究を進めてきた。また、青年学級の適正な運営に資するため、県内4学級に研究青年学級を委託し、その成果の波及に努めた。

青年団体の育成については、地域社会と密着した組織活動を促進させるため、青年団体指導者研修を実施し、指導者の資質の向上に努めた。

今後は、勤労青年の多様にして高度な学習欲求に対応した教育の機会と場の拡充整備を図るとともに、学習内容と方法の研究を進め、勤労青年の実態に即した適切な教育内容の提供に努める。

## 2 少年教育研究協議会

### (1) 趣旨

各少年団体の育成関係者並びに少年教育関係指導者の参考を得て、少年の学校外生活をとおして望ましい成長を図るための諸問題について研究協議を行い、各少年団体の育成・指導の充実化、少年教育関係機関の強力な連携化など社会教育における少年教育の振興に資する。

### (2) 期日・会場・参加者数

管内	期日	会場	参加者数
県北	昭和51年5月26日	川俣町公民館	114名
県中	昭和51年6月23日	玉川村公民館	90
県南	昭和51年6月3日	棚倉町中央公民館	129
会津	昭和51年6月10日	塩川町公民館	101
南会津	昭和51年6月18日	只見町総合開発センター	152
相双	昭和51年5月25日	双葉町公民館	159
いわき	昭和51年5月12日	いわき市文化センター	202

### (3) 講師・助言者

#### ① 講師

県中会場 県少年自然の家所長 吾妻二郎  
県南会場 会津若松市電算センター所長 渡部 宏  
会津会場 郡山市立小原田中学校長 佐久間守勝  
南会会場 会津児童園長 長谷川四郎  
相双会場 県海浜青年の家指導課長 新田宣雄

いわき会場 県子ども会連合会長 太田 守

#### ② 助言者

県教育庁社会教育課員、各教育事務所員、開催地市町村教育委員会事務局職員

### (4) 参加対象

- ① 各少年団体育成・指導者、PTA関係者、児童福祉関係者、青少年育成県民運動関係者
- ② 各青年団体リーダー、青年会議所会員、県青年海外派遣友の会会員、青少年教育実技指導研修会修了者
- ③ 市町村教育委員会関係者及び公民館等青少年教育関係施設職員

### (5) 内容

#### ① 主題

「望ましい地域子供会活動をめざして」

～一人一人の子供の能力や興味にこたえるための子供会活動をすすめるために～

#### ② 講演

「現代の子供の特質と育成」

「現代の子供と集団活動の意義」

「子供会活動の望ましいあり方」

#### ③ 研究協議

小年団体の活動及び育成会のあり方、少年教育行政のあり方等について、事例発表・分科会形式により実施

## 3 少年団体指導者研修会

### 〈年少指導者研修〉

#### (1) 趣旨

各種少年団体の年少指導者(ジュニアリーダー)の参加を得て、その資質向上をはかり指導者の養成確保に資する。

#### (2) 期日・会場・参加者数

管内	期日	会場	参加者数
県北	昭和51年8月6日～8月8日	県少年自然の家	40名
県中	昭和51年7月22日～7月24日	県少年自然の家	40
県南	昭和51年8月9日～8月11日	塙町川上生活改善センター	40
会津	昭和51年7月27日～7月29日	柳津町西山中学校	40
南会津	昭和51年8月2日～8月4日	南会津野外活動センター	40
相双	昭和51年7月27日～7月29日	県海浜青年の家	40
いわき	昭和51年7月25日～7月27日	いわき市水石山少年の家	40

#### (3) 対象

原則として中学校1年生から高等学校1年生までの団体のリーダー

#### (4) 内容(基準)

##### ① 理論(講議・討議)

「私の少年時代」「私たちのまち」

「子供会とは」「リーダーのつとめ」

##### ② 方法(実習)

「プログラムのたて方」

「話しあいのすすめ方」

「広報紙のつくり方」